

施政方針の概要

平成24年「第1回市議会定例会」(2月21日)において、山中市長が表明した『施政方針』の概要をお知らせします。

※全文は、市役所北館1階行政情報コーナー、市ホームページでご覧いただけます。

問い合わせ 行政経営課 ☎38-2005

施政の基本方針

平成24年度は、以下の3つを最重要課題と位置付け、文化・スポーツ・生涯学習・地域活動・福祉・環境などの各分野において、市民の皆さんの参画と協働を得ながら芦屋の将来像である「自然とみどりの中で絆(きずな)を育み、「新しい暮らし文化」を創造・発信するまち」の実現を目指します。



施政方針を表明する山中市長

確実な財政健全化を図り、諸課題を解決するための行財政改革の推進

今年度から新たな行政改革に着手し、安定・効率的で持続可能な行財政運営を目指すこと、組織の活性化と人材の育成を図ること、市民から信頼される行政であることを基本方針として、より一層簡素で効率的な行政システムを構築し、行財政運営について透明性を高め、公共サービスの質の向上に努めます。

快適で住み良いまち・芦屋の創造

住宅都市としての良質な住環境を守るため、地区計画の推進や総合的な景観行政の指針となる景観計画を策定するなど、より一層住環境に配慮したまちづくりに取り組みむとともに、高齢者や障がいのある人などに配慮し、道路や公園などのバリアフリー化を進めます。

子どもたちが心豊かに健やかに成長するための基盤整備

現在、国で議論されている「子ども・子育て新システム」について、国の制度改正の動向を見極めながら本市のあり方について検討するとともに、認可保育園の開園・新設を進め、保育所待機児童の解消に取り組みます。また、「教育のまち芦屋」の実現に向けて、「ブックワーム芦屋っ子」の育成や、遊具や施設の更新・改修など、子どもたちが心豊かに健やかに成長するための環境を整備します。

人と人がつながって新しい世代につなげる

市民が主体となった地域主体のまちづくり広報活動ではより一層市民に親しまれ読みやすく分かりやすい広報紙の発行を目指します。一部の自治会などをモデル事業とする地域ボランティアコーディネート・ネットワーク養成講座を実施します。あしや市民活動センターは、協働の拠点としての役割を高めます。竹園集会所は今年度中の完成を目指して建て替えを進めます。多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちづくり「文化振興基本計画」に基づき、文化施策について適切な進捗管理

と点検見直しを進めます。

潮芦屋交流センターが市民の国際交流の拠点施設となり、多様な世代や在住外国人など誰もが利用しやすい施設となるよう努めます。各スポーツ施策の検証や市民スポーツ意識調査を行い、新しいスポーツ推進計画に着手します。

お互いを尊重しながら理解と思いやりの心を育むまちづくり平和施策では平和の尊さや命の大切さを見つめ直し、市民に平和への意識を高めていただけるよう努めます。「第二次人権教育・人権啓発に関する総合推進指針」に基づき、人権意

人々のつながりを安全と安心につなげる

市民が心身の良好な状態を維持するまちづくり保健福祉センターは、総合的な保健福祉サービスを提供する地域福祉の拠点として更に事業内容を充実します。特定健康診査の目標受診率65パーセントの達成を目指します。肝炎対策では、未受診者には肝炎ウイルスの無料検診を実施します。ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンおよび子宮頸がん予防ワクチンの接種費用の全額助成を引き続き実施します。芦屋病院では医療スタッフの充実を図り、より安全で良質な高度医療の提供を通して信頼され選ばれる市民病院を目指します。六月にオープン予定の芦屋病院の新病棟では、緩和ケア病棟、人間ドックセンター、内視鏡センターの開設なども加わり、一層の医療の質の向上を図ります。国民健康保険の医療費適正化対策では、ジェネリック医薬品促進通知サービスを推進するとともに、レセプトデータの活用を検討します。

システムの構築に努めます。

「第六次芦屋すこやか長寿プラン21」に基づき、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活ができるよう見守り体制の整備を進めるとともに、認知症のかたへの支援に取り組みます。みどり地域生活支援センターの利用者を対象に、短期入所事業の本格実施に向けて取り組みます。「すくすく学級」の定員を三十人に

花と緑に彩られた美しいまちづくり

「芦屋庭園都市宣言」にふさわしい美しいまちなみを形成していくため、「オープンガーデン」や「花と緑のコンクール」を継続して実施します。芦屋川沿岸の優れた景観の保全・形成を図るため、芦屋川全沿岸を「芦屋川特別景観地区」として都市計画決定し、また、景観計画を策定し、芦屋市独自の、屋外広告物条例の制定に取り組みます。地区計画等の策定では、優れた住環境の保全・育成を図るため、地域に根差したまちづくり活動の啓発・支援に努めます。

人々のまちを大切にする心や暮らし方をまちなみにつなげる

まちづくりの推進母体としてまちづくり連絡協議会が設立されるため、より一層美しいまちなみの形成に向けて取り組みます。環境にやさしい、清潔なまちづくり一般住宅向けの太陽光発電設備の導入補助を継続します。ごみ焼却施設の延命化のため、改良・改修工事を引き続き行うとともに、老朽化している廃棄物運搬用バイパス施設のあり方について検討を進めます。より一層マナーの徹底を図られるよう、市民マナー条例の取り組みについて周知・啓発・指導を継続して行います。

暮らしの安全・安心を支えるまちづくり

暮らしたまちは安全・安心を支えるまちづくり消費生活センターの相談窓口の充実を図ります。それぞれの地域の特性を踏まえた自主的な防犯活動のさらなる活性化に努めます。公益灯の照度アップや増設、老朽灯具取替等補修計画に基づく改修を行います。

防災力を高め、災害に強い安全なまちづくり防災・減災では、災害情報の多様な

住宅都市としての機能が充実したまちづくり

住宅都市としての機能が充実したまちづくり南芦屋浜地区のまちづくりでは、引き続き、兵庫県企業庁と連携し、幹線道路、公園・緑地、上下水道の整備工事を行い、「交流とにぎわいのある安全・安心・魅力あるまちづくり」を進めます。住宅政策では、住宅総合相談窓口の設置に着手します。市営住宅の管理では、平成二十五年四月からの指定管理者導入に向けて事務を進めます。下水道事業では、雨水貯留補助成制度を実施します。商工行政では、商工団体とも連携して市内商店街などの活性化支援を行うとともに、国のセーフティネット保証に係る認定業務の即日交付や、市制度融資の迅速な対応を引き続き努めます。



高浜公園

人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

信頼関係の下での市政運営「市民参画協働推進計画」の見直しを行い、参画と協働の意識と意欲を高めるよう啓発するとともに、経営資源の有効活用と財政健全化のための取り組み「芦屋高浜松韻の街」宅地分譲事業では、共同事業者とともに効果的な広告販売手法を検討し、早期の完了に向けて努力します。

市民と市長の「集会所トーク」を開催

あしやのまちづくりなどについて市長と共に語り合おう

山中市長が、市民の皆さんに昨年度の取り組みや本年度の主要な施策等について説明し、より良いまちにするため、市民の皆さんと意見交換を行います。

会場は、市内14カ所の集会所等で開催します。各会場は約30人入場できます。各会場には、駐車・駐輪スペースはありませんので、バスまたは徒歩でお越しください。身体に障がいがあり自動車駐車場を利用されるかたは、事前にお申し出ください。

開催日	時間	会場
4月19日	午後7時30分～9時	朝日ヶ丘集会所
4月20日		翠ヶ丘集会所
4月23日		三条集会所
4月26日		大原集会所
4月27日	午後2時～3時30分	前田集会所
4月28日		奥池集会所
5月7日		春日集会所
5月8日		茶屋集会所
5月9日	午後7時30分～9時	打出集会所
5月14日		浜風集会所
5月15日		竹園集会所
5月16日		潮見集会所
5月21日		西藏集会所
5月22日	潮芦屋交流センター	

※参加申し込みは不要です。直接、会場へお越しください。 ※開催30分前から開場しています。

問い合わせ 行政経営課 ☎38-2005

4月前半 GATV 広報番組ガイド

番組名	内容	放送時間
オープニング	潮見南公園から	9:00
トピックス	石巻市長、芦屋市を訪問 芦屋夢ステージ 芦屋っ子夢オーケストラが贈る「音楽でめぐる世界旅行」	12:00 15:00 18:00
特集	芦屋川の文化的景観	22:30
お知らせ	オープンガーデン2012	※DVD 貸出可
エンディング	「芦屋 橋ものがたり」より	

■広報番組「あしやトライあんぐる」は、11ch(一部地域を除く)でご覧ください。
■番組に関する問い合わせ 広報課 ☎38-2006 ■CATV全般に関する問い合わせ ケーブルネットワーク神戸芦屋(J-COM)カスタマーズセンター☎0120-999-000
※4月から、放送時間が変わっています。ご注意ください。

市制施行70周年記念写真集「芦屋の四季・70選」発売中

市では、市民の皆さんからの公募写真でつづった市制施行70周年記念写真集「芦屋の四季・70選」を、発売しています。

市民の皆さんが切り撮った美しい現在の芦屋風景を、市制施行70周年の記念として、未来の自分への、また遠方のご家族や親しいかたへのプレゼントとしても、ぜひご活用ください。

■発売所 市役所北館1階行政情報コーナー・ラポルテ市民サービスコーナー

■定価 1,000円

問い合わせ 広報課 ☎38-2006

「芦屋市ガイドマップ」を差し上げます

全市の市街図のほか、市章の由来、市の市の花の紹介、市内の主な施設・窓口案内、歴史や「芦屋 橋ものがたり」などを掲載しています。また、本市の憲法ともいふべき「国際文化住宅都市建設法」を、ミニ特集として取り上げています。

1人に1部を、市役所北館1階行政情報コーナー・ラポルテ市民サービスコーナーで差し上げています。必要なかたは、上記へお申し出ください。

※印刷部数に限りがありますので、複数部数が必要なかたは、広報課へご相談ください。

問い合わせ 広報課 ☎38-2006

芦屋シティグラフ (ASHIYA CITY GRAPH) 好評発売中!

市では、このたび「芦屋シティグラフ」(A4判・52ページ/全カラー刷り)を新しく発行しました。写真とイラストを多用し、芦屋の自然や史跡・名所、市内の施設やまちの楽しみ方を紹介。後半には、行政の動きや統計などの情報も掲載しています。眺めるだけでも楽しい1冊です。ぜひ、一度手に取ってご覧ください。新しい「芦屋シティグラフ」は、下記で発売しています。

■発売所 市役所北館1階行政情報コーナー・ラポルテ市民サービスコーナー

■定価 300円

問い合わせ 広報課 ☎38-2006